

伊東哲夫君：誕生日のお祝いありがとうございます。  
 小林俊君・松田達也君：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。  
 山田賢一君・石川征雄君：結婚記念日のお祝いありがとうございます。  
 山本倫弘君：楽しい忘年家族会をありがとうございました。  
 来年もよろしくお祈りします。  
 清水 学君：山本年度上期ご協力頂き有難うございました。  
 土屋忠男君：忘年会の写真をありがとう。  
 坂倉儀郎君：よいお年を。  
 羽野久雄君：山本会長、清水幹事あと半期頑張ってください。  
 杉山栄一君：忘年家族会では家族揃ってお世話になりました。  
 親睦委員会の皆様お疲れ様でした。  
 松田達也君：早退致します。  
 西森 桂君：早退します。  
 鈴木幸彦君：忘年会皆様ご協力ありがとうございました。  
 奈良橋篤君：忘年会楽しみました。

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| 1. 1・2月のプログラムについて     | 承認 |
| 2. 1・2月の座席表について       | 承認 |
| 3. 50周年記念事業特別徴収金について  | 承認 |
| 4. 1/19クラブ協議会開催について   | 承認 |
| 5. 1/26新年会開催について      | 承認 |
| 6. 1/26定例理事会の開催時間について | 承認 |
| 7. 忘年家族会の収支報告について     | 承認 |
| 8. 人頭分担金の支払について       | 承認 |

● 副会長 小笠原一夫

副会長の責務は3つあると思います。1つは会長を補佐することですが、この半年間は補佐することか、ついて行くことで精一杯でした。



2つ目は組織の中にあつて、クラブ管理運営を管掌する任にあることです。「プログラム小委員会」は、外部卓話を地産地消といった切り口で、地域の文化施設、公的施設に関係した方をお願いしてきています。「親睦・出席小委員会」は、例会を始め、委員会事業を楽しく運営できる様いろいろ工夫されています。

3つ目は次年度に向けて勉強せよということかと思つています。公式、非公式の文献を見ますと、キーワードとして、「親睦」と「奉仕」そして「ロータリーの寛容」に行き当りました。前の2つのフレーズは語られていますが、「ロータリーの寛容」については、事業を進める上で、少数意見であっても尊重し、コンセンサスを得た上で遂行することであると理解しました。

来年は50周年になりますが、実行委員会も立ち上げ々と準備は進んでいますが、事業も式典も成功させる様、会員皆様方のお力添えをお願いします。

● 幹事 清水学

ロータリークラブの年度は7月から始まりますが、幹事としての仕事は、始まる前の3、4、5、6月が忙しかったです。3/15PETS(甲府)、4/19地区協(甲府)、5/12次年度委員長会、6/13第3分区会長幹事会、6/30現次合同理事会、などを準備しつつこなしていきました。その間、山本会長エレクトとはメール、携帯、その他打ち合わせと称した飲み会などで連日の如くご指導を賜りました。山本会長は会長エレクトとしての気苦勞も多かったでしょうけれど、幹事の仕事も非常に良く覚えており、何でも相談出来て誠に心強い存在でした。私の方は特にストレスは感じなかったのですが、帯状疱疹(肋間神経痛)を発症し、実はストレスだったのかなあ、と回想しております。



至らない幹事ですが、山本会長、西島前会長、小笠原副会長、奈良橋会計、その他役員・委員長、会員の皆様、大瀧事務局に支えられて、どうにかクラブも回っているように感じます。山本年度の下期の方も、引く続き、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

◆ 卓話 「上期を振り返って」 ◆

● 会長 山本倫弘

七夕の日の第2418回例会から本年度は始まり、22回の例会をこなし、会員の皆様のご協力により何とか折り返し地点まで来ました。どうぞ、来年も私を支えて頂き、西島前会長からお預かりした会長職を、無事、小笠原次期会長に引継げますようにご協力お願い致します。



私は、本年度「ロータリーを楽しもう」というテーマを掲げさせていただきました。このテーマに沿って、会員の皆様へ例会への出席、地区大会への出席をお願い致しました。

又、名取広報委員長にお願いして、ロータリーの友に掲載してあります、ロータリーの指定記事の紹介をお願いしました。伊東プログラム委員長並びに関係委員長にお願いして、ロータリーの月間或は週間には、関係する卓話をお願い致しました。

次年度に予定されております創立50周年記念式典の実行委員長を、西島前会長、小笠原次期会長と岩崎会員に無理を言ってお引受け頂き、実行委員会を組織いたしました。

次々年度会長につきましては、小笠原指名委員長を中心とした指名委員のご尽力により、影山会員をお願いする事ができました。影山さんどうぞ宜しくお願い致します。

冷や汗をかきながら、半年間支えていただいた清水幹事に厚く御礼を申し上げるとともに、理事、各委員長を初めとする会員の皆様に心より感謝申し上げ、下期も更なるご支援をお願いして、卓話を終了いたしたいと思つています。どうも有り難うございました。